

農業試験場水稻試験圃の生育状況(令和6年)

農業試験場八重森圃場(標高334m)

調査時期	調査項目	あきたこまち				コシヒカリ				風さやか			
		前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差	前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差	前年(R5)	平年	本年(R6)	平年差
移植後 20日	主稈葉数(枚)	6.4	6.3	6.4	+0.1	6.2	6.4	6.4	0.0	6.5	6.2	6.3	+0.1
	草丈(cm)	28	26	28	108%	31	29	29	100%	28	27	27	100%
	茎数(本/m ²)	151	213	187	88%	115	233	194	83%	150	199	229	115%
移植後 30日	主稈葉数(枚)	7.5	8.0	8.1	+0.1	7.5	8.2	8.2	0.0	7.5	7.7	8.2	+0.5
	草丈(cm)	37	35	37	107%	38	38	40	105%	32	30	35	115%
	茎数(本/m ²)	425	427	433	101%	305	474	475	100%	408	427	543	127%
移植後 40日	主稈葉数(枚)	9.3	9.4	9.3	-0.1	9.5	9.5	9.4	-0.1	9.5	9.4	9.4	+0.0
	草丈(cm)	45	47	52	110%	45	51	54	107%	39	40	46	114%
	茎数(本/m ²)	640	612	596	97%	503	644	649	101%	657	683	728	107%
幼穂形成期	期日(月日)	7/7	7/7	7/7	+0	7/13	7/12	7/11	-1	7/17	7/17	7/14	-3
出穂期	期日(月日)	7/28	7/27	7/25	-2	8/6	8/5	8/3	-2	8/7	8/8	8/6	-2
成熟期	期日(月日)	8/31	9/7			9/12	9/15			9/15	9/21		
	稈長(cm)	89	85			93	95			80	82		
	穂長(cm)	18.5	18.5			18.8	18.7			17.5	17.4		
	穂数(本/m ²)	537	482			473	475			449	465		
	玄米重(kg/a)	62.1	66.3			59.8	63.5			69.9	71.8		
	千粒重(g)	21.0	21.6			21.1	21.3			21.1	22.1		

平年値は平成29年～令和5年の収量の最大、最小年を除く7中5年の値

移植日:令和6年5月20日、苗質:中苗、移植法:1株3本手植え、栽植密度:22.2株/m²(30cm×15cm)

苗丈(cm)および葉齢(L):「あきたこまち」18.7 3.6 「コシヒカリ」18.9 3.3 「風さやか」18.0 3.6

<概要>

移植後20日の生育 主稈葉数は3品種ともにほぼ平年並。草丈は「あきたこまち」が平年より長く、「コシヒカリ」「風さやか」は平年並。茎数は「あきたこまち」、「コシヒカリ」は平年より少なかったが、分けつ旺盛な「風さやか」ではやや多い。

移植後30日の生育 主稈葉数は3品種ともに平年並～やや多い。草丈は3品種とも平年より長い。茎数は「あきたこまち」、「コシヒカリ」で平年並に回復し、「風さやか」では平年より3割程度多い。これは、移植後21～30日の高温により分けつ発生が促されたことによると考えられた。

移植後40日の生育 主稈葉数は3品種ともに平年並。草丈は3品種とも平年より長い。茎数は「あきたこまち」、「コシヒカリ」で平年並で、「風さやか」では平年よりわずかに多かった。

幼穂形成期 幼穂形成期は平年に比べ「あきたこまち」は同日で、「コシヒカリ」は1日早く、「風さやか」では3日早い。

出穂期 平年に比べ全ての品種で平年より2日早い。

<参考> 気象概況(アメダス長野観測値)

期間	平均気温 平年差 (°C)	日照時間 平年差 (hr)
移植直後～ 10日	+0.3	+0.4
移植後11～ 20日	-0.3	+0.1
移植後21～ 30日	+2.6	+3.3
移植後31～ 40日	+0.6	-0.3
移植後31日～ 幼穂形成期 あきたこまち	+1.3	+0.5
移植後31日～ 幼穂形成期 コシヒカリ	+1.3	-0.5
移植後31日～ 幼穂形成期 風さやか	+1.3	-0.7
幼穂形成期～ 出穂期 あきたこまち	+1.0	-1.5
幼穂形成期～ 出穂期 コシヒカリ	+0.9	-0.3
幼穂形成期～ 出穂期 風さやか	+1.2	-0.1